

第6回企画展

沼田



「出土した弥生土器」

の



「戸鹿野町にあった弥生集落」イメージ

弥生集落

— 卑弥呼が生きていた時代 —

令和2年6月1日〔月〕

▼6月21日〔日〕

開館時間 午前9時30分～午後5時
休館日 6月3日、10日、17日
観覧料 一般220円（団体20名以上170円）
中学生以下無料、障がいのある方と付き添いの方1名無料
主催 沼田市歴史資料館（テラス沼田2階）
〒378-0044 沼田市下之町1018（下之町駐車場）
電話 0278-23-7565 FAX0278-23-7566

沼田市
歴史
資料館

特別展

2020
6/1 (月)

2020
6/30 (火)

沼田藩土岐氏と明智光秀

明智光秀と

土岐定政が——従兄弟!?

への贈り物、
数点を特別展示。

明智光秀から、
土岐定政
(土岐家中興の祖)



鹿角型脇立

場 所:テラス沼田 2階沼田市歴史資料館
常設展示室内特別展コーナー
観 覧 料:常設展観覧料 220円
開館時間:午前9時30分～午後5時
休 館 日:水曜日(祝日の場合は翌日)、
祝日の翌日、年末年始

沼田市歴史資料館

明智光秀と土岐定政が従兄弟?! 出品目録 (一部)



ちすいめい やり
血吸銘の鎗 (当館所蔵)

『土岐定政伝』延宝7年(1679).6には「鎗名血水」と記載があり、明智光秀から土岐家中興の祖である土岐定政へ贈ったとされる鎗。沼田藩主土岐家に伝わる『家傳秘蔵品目録』にも記載がある。

明智光秀と土岐定政の祖父の確執が伺える書状。今後どんな妨害があろうとも、家産はすべて土岐頼明(定政の祖父)とその子孫の物であると書かれている。

群馬県立歴史博物館寄託資料



とき よりひさゆずりじょう
土岐頼尚讓状 (個人所有)



ろっかく がたわき だて
鹿角形脇立 (当館所蔵)

『源定政軍器軍功由来書』承応元年(1652)には「定政之立物 鹿之角白熊」と記載があり、定政が戦場でたびたび勝利を得た時のもので、奇跡の軍器であるとの記述がある。金叩塗の兜飾で、『家傳秘蔵品目録』にも記載がある。

采配は、戦場で軍勢を指揮する際に用いた道具。『源定政軍器軍功由来書』承応元年(1652)には「定政之左以 白幣」と記載がある。『家傳秘蔵品目録』にも「左以」と記載がある。



さいはい さい
采配〔左以〕 (当館所蔵)